

公開中の自然災害伝承碑分布図及び代表事例の紹介

顕著な災害に関する伝承碑の例

最も古い/新しい災害の伝承碑、最北端/西端/南端/東端/西端/南端/の伝承碑

※令和4年11月17日時点の情報

特徴的な形状をしている伝承碑の例

最も古い自然災害に関する伝承碑

最も新しい自然災害に関する伝承碑

最東端の伝承碑

十勝沖地震、チリ地震津波災害復興記念碑
災害名: 1952年十勝沖地震 (1952年3月4日) 十勝地震津波 (1960年5月24日)



東日本大震災災害慰霊碑
災害名: 東日本大震災 (2011年3月11日)



最西端/最南端の伝承碑

石垣島東海岸の津波石群 津波大石 (つなみうらふいし)
災害名: 津波 (不明)



令和4年11月17日時点 公開している自然災害伝承碑は、全国で1708基 沖縄県内6基

追悼碑
災害名: 樺丹半島沖地震 (神威山沖地震) (1940年8月2日)



最北端の伝承碑

本宮築堤完成記念碑
災害名: 台風6号 (2002年7月11日) 令和元年東日本台風 (2019年10月12日)



時空穹
災害名: 北海道南西沖地震 (1993年7月12日)



震災追悼碑
災害名: 三原火山噴火 (1915年11月9日)



霧島歴史館、霧島徳田商店会碑
災害名: 阪神・淡路大震災 (1995年1月17日)



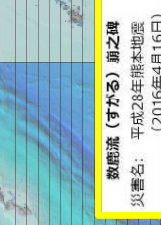
御嶽山噴火災害犠牲者追悼碑
災害名: 噴火 (2014年9月27日)



平成3年霧山書院前山火犠牲者追悼碑
災害名: 平成3年霧山山火 (1991年6月3日) ほか



津波之碑
災害名: 至多地震 (1707年10月28日) 昭和三十九年地震 (1964年12月21日) 十勝地震津波 (1960年5月24日)



敦賀流 (すかろ) 筋之碑
災害名: 平成28年熊本地震 (2016年4月16日)



大津路記念碑 (津波石積)
災害名: 明治三陸地震 (1896年6月15日) 昭和三陸地震 (1933年3月3日)



水害復興の碑
災害名: 平成27年9月関東・東北豪雨 (2015年9月10日)



防火守墓地の碑
災害名: 関東大震災 (1923年9月1日)



伊勢湾台風30年記念碑
災害名: 伊勢湾台風 (1959年9月26日)



大地震門川口津波記
災害名: 安政東海地震 (1854年12月23日) 安政南海地震 (1854年12月24日)



安政南海地震・昭和南海地震津波 潮位碑
災害名: 安政の地震・津波 (1854年11月5日 (旧暦)) 昭和南海地震 (1946年12月21日)



震災碑
災害名: 柳井地震 (1945年9月17日) 昭和42年7月豪雨 (1946年12月21日) 十勝地震津波 (1960年5月24日)



※海城館は海上保安庁海洋情報部の資料を使用し作成。令和4年11月17日時点(11月17日作成)